



☆校長室より☆ 「学校祭終了！ そして、次へ羽ばたけ！！」

7月8日・9日に第69回霧高祭を開催しました。まだ、感染症対策も考慮しなければならず、準備期間から一般公開の実現に向け、工夫と改善を行いました。皆の『成功させよう』、『楽しもう』という思いが通じ、両日とも大変天気が良く、打ち上げ花火は、花火業者の方から「天気も風も絶好の花火日よりです」と言われるほどの好条件でした。霧高祭は、生徒の工夫や頑張り、保護者や地域の方の多大なるご協力、教職員の連携と指導のもと、大成功のうちに終了しました。

4年ぶりの一般公開に多数の保護者や地域の皆さんにご来校いただきました。ありがとうございました。生徒の活躍はいかがでしたか。私は生徒の発表や実行委員企画などを見て、日常とは違う表情を見ることができ、とても楽しく嬉しい2日間でした。来年の霧高祭は第70回の節目となります。どんな霧高祭になるか今からワクワクしています。

明日からは夏休みです。3年生は進路実現に向けて大切な期間となります。世に俗に、「夏を制する者は大学受験を制する」と言います。高校3年生の夏休みを怠ることなくしっかり勉強すれば、志望校合格が近づくという意味です。しかし、大学受験や3年生に限らず、夏休みは重要な時間です。自分で自由に使える時間が沢山あります。今までの学習の復習をしたり、厚めの本を読んだり、野外で見聞を広めたり、夏休み中に何か一つ目標を持ってチャレンジしてみてもどうでしょうか。休み明けに、「休み中毎日夜更かしをして、日常のリズムを崩した」という話を聞きます。生活のリズムを取り戻すためには、崩したときの倍の時間がかかります。規則正しい生活に心掛けてほしいと思います。夏休み明けには、前期期末考査もあります。何事も「準備が大切」です。

夏休み期間中に事件事故に巻き込まれないように注意をすることも大切です。休み明けにひと回り成長した姿で会えることを期待しています。保護者・地域の皆様にとっても、子どもたちと触れ合う時間が増えるひと時と思います。どうぞ、生徒の成長にとって様々な経験をさせてあげていただければと思います。

8月行事予定

- ～16日 (水) 夏季休業
- 17日 (木) 夏季休業後全校集会(昼食持参)
基礎力診断テスト②
- 21日 (月) 生徒会役員選挙公示
- 23日 (水) 上級学校講話会(1・2年)
- 26日 (土) 体験入学会(土曜日授業)

学校閉庁日について

8月10日(木)～15日(火)の期間は学校閉庁日となります。この期間の連絡は教育委員会をお願いします。

電話 (62-2111 代表)

第69回 霧高祭 (7月8日、9日)

7月8日、9日に、『第69回霧高祭』が開催されました。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、4年ぶりに一般公開をすることができました。たくさんのご来場、誠にありがとうございました。

1年生

今回の霧高祭は高校生になって初めての霧高祭だったので、何をしたらいいのかもよくわからず不安だらけでした。しかし当日は、自分たちの練習した成果を出すことができ、良かったなと思いました。

他学年の発表は、すごく凝っていてたくさん笑うことができて楽しかったです。霧高祭当日は、クラスの人有志発表をみて、たくさん練習してここまで完成度をあげたんだなと考えると尊敬の気持ちでいっぱいになりました。今回の霧高祭や準備期間を経て来年に活かしたいと思ったことがたくさんありました。自分たちなりにできることを全力でやり最終的に楽しい思い出の一つになって終わることができてよかったです。来年はクラス全員で協力して、自分たちだけでなく、たくさんの人に楽しんでもらえる作品を作れるように頑張りたいなと思いました。(佐々木 堇)



2年生

今回の霧高祭では、コロナの規制が緩和され昨年まではできなかった模擬店ができるようになりました。模擬店ができる機会などはそうないため、準備の段階で既に多くの人々の気分が上がっていたのをよく覚えています。私も、その中の一人でした。どのようなものを用意すれば買ってもらえるのか、店の構想をどのようにするか、など、模擬店係を中心に試行錯誤を繰り返しながら考えていたのが印象的でした。このような準備も終わり、霧高祭当日を迎え、一部売れ残ってしまうものが出たものの、おおよそは完売する大盛況でした。模擬店は活気と笑顔に満ち溢れ、温かい気持ちになれました。特に、3年生の縁日が印象に残っています。他にも、各学年のステージ発表でのムービー、劇、コント、ダンスなど、どれもとても面白く、非常に盛り上がりました。とても楽しかったです。来年の霧高祭も楽しいものにしたいと思いました。(奥谷 駿太)



3年生

高校最後の霧高祭は、今まで経験した中で一番楽しいものでした。団旗の優勝と総合優勝を私たち3年生が勝ち取ることができて嬉しいです。コロナ禍以降初めて挑戦した模擬店は、どのようなものか想像できませんでしたが、多くの方々のおかげで成功させることができました。霧高祭のスタートを飾るバンド演奏はとても緊張して不安でしたが、ミスはありつつも感情のこもった演奏と歌声で大きな拍手をもらえました。参加するか否か迷った末挑戦した有志発表は、たくさんミスをしてしまいましたが、あとから「よかった」「聴けて嬉しい」など言葉をかけてもらい、発表してよかったと心から思いました。もうこのように霧高祭を行うことができないと思うと少しさみしいですが、悔いのない霧高祭を終えることができ、本当によかったです。(倉田 聖梨)

